

ジェマディプト港湾海運(GMD)



《企業紹介》

同社はベトナムで最初に株式会社化された国営企業の一社である。港湾運営事業を中核とする総合物流企業で、同事業が全社売上高の 88%を占めている(2025 年 12 月期実績)。ハイフォンやホーチミンの主要国際港をはじめ、ベトナムの重化学工業集積地の玄関となっている中部クアンガイ省ズンクアット、2021 年に開港したバリアブントウ省のジェマリンク国際港といったベトナムを代表する主要港湾を中心に事業を展開し、取扱シェアはトップクラスとなっている。

同社は、ハイフォンの工業団地の船積み拠点として開発されているナムディンブー港での積極的な投資を行っている。世界最大級のコンテナ船が寄港できるラックフェン国際港との連携によって更なる港湾運営事業の拡大を目指している。

《2026 年 4-6 月期業績》

2026 年 4-6 月期の売上高は前年同期比 17.7%増の 1.7 兆 VND(ベトナムドン)だった。ナムディンブー港に新設した設備の稼働が順調に進み、港湾運営事業の売上高が同 12.2%増の 1.4 兆 VND となった。構造改革が一巡した物流事業の売上高は、港湾作業量の増加が本格化したことにより、同 58.7%増の 2,936 億 VND となった。ナムディンブー港への積極的な投資や物流事業の再構築の進捗が売上高の増加に貢献している。

港湾運営事業の採算改善によって粗利益率は同 6.3%ポイント上昇の 49.4%となったことから、粗利益は同 34.8%増の 8,707 億 VND と大きく増加した。販売費の大幅な増加によって、販売費および一般管理費の合計金額は同 75.8%増の 3,608 億 VND と粗利益の増加ペースを上回る増加となったが、投資有価証券売却益を 6,086 億 VND 計上したことによって金融収支の受取超過額が前年同期の 86 億 VND から 6,451 億 VND に急拡大したこと、世界トップレベルの深海港（喫水が深く大型コンテナ船や原油タンカーが接岸できる港湾施設）であるジェマリンクを運営する関連子会社の貢献によって持分法投資損益が同 60.5%増の 3,821 億 VND に増加したこと、営業外損益の黒字化によって税前利益は同 128.8%増の 1.5 兆 VND と大幅に増加した。少数株主持分控除額の減少によって純利益は同 168.2%増の 1.1 兆 VND となった。

図表1 四半期業績の推移(単位 十億VND)

	2025年4-6月期		2025年7-9月期		2025年10-12月期		2026年1-3月期		2026年4-6月期	
		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)
売上高	1,497.0	26.7	1,560.5	23.4	1,614.4	14.4	1,452.4	13.7	1,761.6	17.7
粗利益	645.8	19.1	666.3	14.6	765.6	21.7	636.5	13.3	870.7	34.8
粗利益率(%、%ポイント)	43.1	-2.8	42.7	-3.3	47.4	2.9	43.8	-0.2	49.4	6.3
金融収支(マイナスは収入)	-8.6	-	25.4	-43.7	-101.8	-	-17.8	-	-645.1	-
販売費および一般管理費	205.3	2.0	319.1	75.3	354.6	31.2	249.6	17.9	360.8	75.8
税前利益	677.4	32.5	511.5	2.2	734.0	109.0	716.4	22.9	1,550.3	128.8
純利益	422.6	39.4	315.2	-5.9	513.4	118.8	534.2	32.6	1,133.5	168.2

出所 各種資料をもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人資産運用業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20260825

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

ジェマディプト港湾海運(GMD)

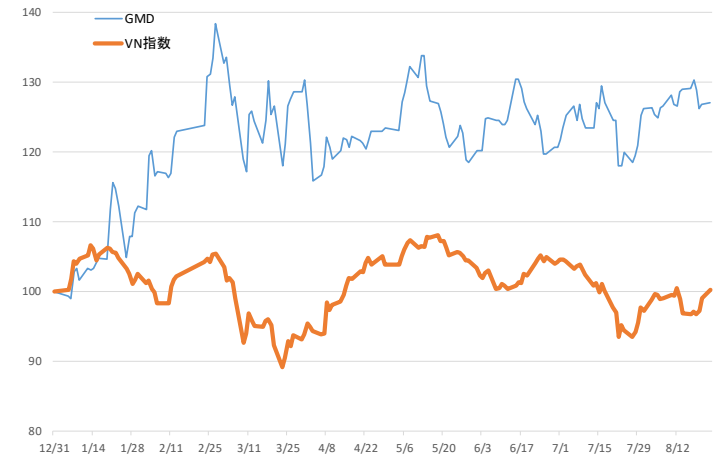


《株価の推移》

図表 2 は同社の株価と VN 指数について、2025 年末の終値を 100 として指数化したものである。好調な業績を背景に、同社の株価は 2026 年の年初から VN 指数を大きくアウトパフォームしている。8 月 24 日終値ベースの 2025 年末比変動率は VN 指数が 0.2% の上昇となっているのに対し、同社の株価は 27.0% の上昇となっている。また、8 月 24 日終値 77,500VND で計算した時価総額は 33.5 兆 VND で、これは 2025 年 12 月期実績の純利益 1.4 兆 VND の 24 倍の水準となっている。

同社は 2026 年 12 月期について、売上高を前期比 9.1% 増の 6.5 兆 VND、税前利益を同 11.1% 増の 2.8 兆 VND と計画している。前期までに比べて成長ペースが減速する計画になっているが、これはナムディンブー港の新設設備による押し上げ効果が一巡するためだ。しかし、2026 年 1－6 月累計実績の進捗率は売上高が 49%、税前利益が 81% となっており、売上高は計画通りだが、税前利益は計画を上回っていると考えられる。有価証券売却益の計上などの一時的な利益の押し上げ要因を考慮する必要があるが、収益性は計画を上回るペースで改善している可能性がある点には留意する必要があるだろう。

図表2 株価の推移



出所 株価データをもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人資産運用業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20260825

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。